

鎌倉市 揺れやすさマップ

普段から備え

いざ災害時に

命を守る行動

ハザードマップを活用して避難行動を考えよう！

洪水

土砂災害

内水

地震

津波

地震発生時のわが家の避難行動

家族でハザードマップを使い、避難所・避難経路等を確認し、「わが家の避難行動」について話し合い、必要事項を記入・コピーして共有しましょう。

■わが家の連絡先、避難の際に必要な情報を記載しましょう。

名 前	電話番号	必要事項 (常備薬等)	避難の際、支援してくれる人
			名前:
			電話:
			住所:

※津波で浸水するおそれのある地域にお住まいの方は、「鎌倉市津波ハザードマップ」の「津波発生時のわが家の避難行動」をご利用ください。
必要項目に記載し、いかにチェックしましょう。

■ハザードマップを見て自宅周辺を確認

揺れやすさは: 色 液状化危険度は: 色

近くの広域避難場所 (大火災が発生した場合に避難する空き地):

避難する際の注意点を家族で考えましょう。

Point 出口の安全を確認し、避難経路を確保する際は、割れたガラスなどに注意し、厚手のスリッパやスニーカーを用意。

地震発生

1分～5分
身の周りの安全確保

5分～10分
家族の安全確認
避難準備

10分～数時間
地域の安全確認

避難生活

住民の皆さんが取るべき行動

緊急地震速報！ グラッときたら身の安全を確保！

避難指示 (緊急)

落ちついて火の元を確認し、出火していたら初期消火しましょう。

窓や戸を開け出口を確保しましょう。

地震発生

電気よし！

外出前にブレーカーを切り、カスの元栓を締めて避難しましょう。

集合場所へ
参集

火災のおそれがある時は

隣近所の安全確認を行いましょう。

初期
消火

火災の延焼を防ぐため、初期消火を行いましょう。

広域避難場所へ

避難途中、門や塀には近寄らないようにしましょう。

地域ぐるみで協力し合って救出、救護を行いましょう。

自宅が生活が不可能

避難所へ

自宅が生活が可能

自宅へ

鎌倉市防災・安全情報メール
市では、気象庁の発表情報や市の防災情報などを、携帯電話やパソコン等へ電子メールで配信するサービスを行っています。

【登録方法】
① 市ホームページの「防災・安全」メニューから「防災メール登録」をクリック。
② 登録画面で必要事項を入力し、送信ボタンをクリック。
③ 登録完了メールが届いたら、登録完了です。

鎌倉市 防災安全部 総合防災課
〒248-8686 鎌倉市御成町 18-10
TEL0467-23-3000 (代表) 内線 2614/2285 作成 2020 年 4 月

広域避難場所 (大火災が発生した場合に避難する空き地)	大地震などの災害により火災が発生し、その火災の輻射熱や煙によって生命に危険が及ぶときに避難する場所です。 火災が発生し、身に危険を感じたら、まず広域避難場所に向かうことを心がけてください。				
名 称	所在地	名 称	所在地	名 称	所在地
鎌倉霊園	十二所512	深沢多目的スポーツ広場及び周辺	寺分8-8	玉縄中学校	岡本1100
源氏山公園 葛原岡神社	梶原5-1439	深沢中学校	梶原1-14-1	大船フラワーセンター	岡本1018
御成中学校	笹目町2-1	鶴岡八幡宮	雪ノ下2-1-31	清泉女学院	城廻200
七里ヶ浜ゴルフ場	七里ガ浜東1-2-18	横浜国立大学教育学部附属鎌倉小・中学校	雪ノ下3-5-10	栄光学園	玉縄4-1-1
県立鎌倉高等学校	七里ガ浜2-21-1	笹田公園	笹田3-1310	鎌倉カントリークラブ	今泉5-1026
東し基礎研究センター	手広6-10-1	北鎌倉女子学園グランド	山崎2578	鎌倉中央公園	山崎1667
		富士塚小学校	上町屋810	鎌倉女子大学 大船キャンパス	大船6-1-3

横浜市建築局横浜市都市計画基本図データ (地図情報レベル 2500) により作成
この地図の作成に当たっては、鎌倉市の承認を得て、同市発行の 2500 分の 1 図を使用した

この地図の作成に当たっては、逗子市の承認を得て、同市発行の 2500 分の 1 図を使用した